

矯正歯科ご来院の患者様へ

現在、当科は「舌癖（舌の癖）を伴った開咬（上下の前歯が咬んでいない）症例における舌位（舌の位置）と再発との関係」という研究を行っています。これは、開咬の再発の様相を明らかにし、再発防止のための保定法を検討するための研究です。以下の内容をご確認ください。

1. 調査の対象は、昭和61年4月1日から平成25年3月31日までの期間に東京歯科大学千葉病院矯正歯科を受診し、舌癖を伴った開咬症例の動的治療（ワイヤーによる矯正治療）後の保定期間中に再発が認められた患者様です。治療に必要な装置除去時とメンテナンス時のレントゲンを使用します。
2. 研究対象者の人権擁護に配慮するため、氏名などの個人情報については公表致しません。
3. 本研究によって生じる、研究対象者への不利益と危険性は全くありません。
4. 資料等は矯正歯科で厳重に管理します。
5. 本研究について質問あるいは疑問がある場合は下記担当医、あるいは矯正歯科受付にご連絡ください。

本研究は東京歯科大学の倫理委員会の承認を得ています。

研究代表者 立木 千恵
お問い合わせ 東京歯科大学矯正歯科受付
TEL 043-270-3903